

## 付 議 第 1 号

平成 27 年度高知県立中学校入学志願者取扱要項及び入学定員に関する議案

別紙のとおり、平成 27 年度高知県立中学校入学志願者取扱要項及び入学定員を定めることについて、高知県教育委員会事務委任規則（平成 4 年高知県教育委員会規則第 1 号）第 2 条第 24 号の規定により議決を求めます。

高知県教育委員会事務委任規則

第 2 条 教育委員会は、次に掲げる事務を除き、その権限に属する事務を教育長に委任する。

(24)教育委員会の所管に属する県立学校の入学志願者取扱要項及び入学定員を決定すること。

## 平成 27 年度高知県立中学校入学志願者取扱要項（案）

### I 出願資格

- 1 高知県立安芸中学校、高知県立高知南中学校及び高知県立中村中学校（以下「県立中学校」という。）の第 1 学年に出願できる者（以下「入学志願者」という。）は、次のとおりとする。

平成 27 年 3 月に小学校を卒業する見込みの者

- 2 通学区域は、高知県立中学校の通学区域に関する規則（平成 13 年高知県教育委員会規則第 10 号）による。

ただし、高知県内の小学校卒業予定者で、保護者の転勤等の理由により通学区域が異なる県立中学校を希望する者、又は他の都道府県から保護者の転勤等の理由により県立中学校を希望する者は、あらかじめ志願先県立中学校長に通学区域外入学志願承認申請書を提出し、承認を受けた場合は出願することができる。

### II 入学定員

各県立中学校の入学定員は、高知県教育委員会が別に定める。

### III 日程

事 項	日 時	備 考
入 学 願 書 ・ 受 検 票 等 の 配 布	平成 27 年 1 月 8 日（木）午前 9 時から （土曜日、日曜日及び祝日を除く。）	○ 志願先県立中学校で 配布する。
出 願 期 間	平成 27 年 1 月 26 日（月）から 1 月 29 日（木）までの 午前 9 時から午後 5 時まで ※ 郵送の場合は、必ず書留速達便とし、 1 月 29 日までの消印のあるものを有効と する。	○ 入学手数料として、 2,200 円の高知県収入証 紙をはる。
適性検査、作文 及 び 面 接	平成 27 年 2 月 14 日（土）午前 9 時から	
入 学 予 定 者 の 発 表	平成 27 年 2 月 19 日（木）午後 4 時	○ 各県立中学校におい て受検番号を発表する。 ○ 受検者全員に郵送で 通知する。
入学意思確認書 の 提 出	平成 27 年 2 月 20 日（金）から 2 月 26 日（木）までの 午前 9 時から午後 5 時まで ※ 郵送の場合は、必ず書留速達便とし、 2 月 26 日までの消印のあるものを有効と する。	○ 直接学校に提出する 場合は、左記の期間で学 校が定める日程、郵送の 場合は左記の期間とす る。
補欠入学期間	平成 27 年 2 月 27 日（金）から 3 月 4 日（水） まで	

#### IV 検査内容

入学志願者全員に対して、志願理由書、適性検査、作文の中から学校が指定する検査等（以下「検査等」という。）及び面接を実施する。

#### V 入学予定者の決定

- 1 入学予定者は、県立中学校長及び県立中学校長が任命する委員によって構成する入学者選考委員会（委員長は、県立中学校長を充てる。）を学校内に設け、検査等及び面接の結果を資料とし、入学志願者の中高一貫教育への意欲や目的意識等を総合的に判断し決定する。
- 2 検査等及び面接の実施方法等については、平成27年度高知県立中学校入学志願者取扱要領（以下「取扱要領」という。）で定める。
- 3 各県立中学校長が必要と認める場合は、入学予定者の決定とともに補欠入学予定者を決定することができる。
- 4 その他
  - (1) 特定の市町村（学校組合）立の中学校区から県立中学校への希望が著しく偏る傾向が見られる場合には、中学校区ごとに入学予定者の合計人数の制限を設ける。
  - (2) 県立中学校長は出願について不正の事実があったときは、入学後においても、入学の取消し等の措置を行うことができる。

#### VI 補欠入学

- 1 補欠入学は、入学辞退者が生じた場合、これを実施する。
- 2 補欠入学を実施するに当たっては、Vの3に定める補欠入学予定者を対象に、順次、入学予定者に充てる。
- 3 補欠入学の実施方法等については、取扱要領で定める。

#### VII その他

この要項に定めるもののほか、県立中学校の入学者の決定に関し必要な事項は、県教育長が取扱要領で定める。

#### VIII 附則

この取扱要項は、平成26年 月 日から施行する。

## 別紙 2

平成 27 年度高知県立中学校入学志願者取扱要項のⅡ 入学定員について (案)

校 名	入学定員
安 芸	70名 (男女各35名程度)
高 知 南	120名 (男女各60名程度)
中 村	70名 (男女各35名程度)
合 計	260名

(注) 入学予定者となる男子(女子)が入学定員に達しない場合には、女子(男子)から入学定員に達しない人数を充足することができるものとする。



# 参考資料 1

## 平成27年度高知県立中学校入学志願者取扱要項の主な変更点等について

### 1 主な日程

項 目	平成27年度
入学願書・受検票等の配布	1月 8日(木)から
出 願 期 間	1月26日(月)から 1月29日(木)まで
適性検査、作文及び面接	2月14日(土)
入 学 予 定 者 の 発 表	2月19日(木)午後4時
入学意思確認書の提出	2月20日(金)から 2月26日(木)まで
補 欠 入 学 期 間	2月27日(金)から 3月 4日(水)まで

項 目	平成26年度
入学願書・受検票等の配布	1月 8日(水)から
出 願 期 間	1月27日(月)から 1月30日(木)まで
適性検査、作文及び面接	2月15日(土)
入 学 予 定 者 の 発 表	2月20日(木)午後4時
入学意思確認書の提出	2月21日(金)から 2月27日(木)まで
補 欠 入 学 期 間	2月28日(金)から 3月 5日(水)まで

# 参考資料 2 - 1

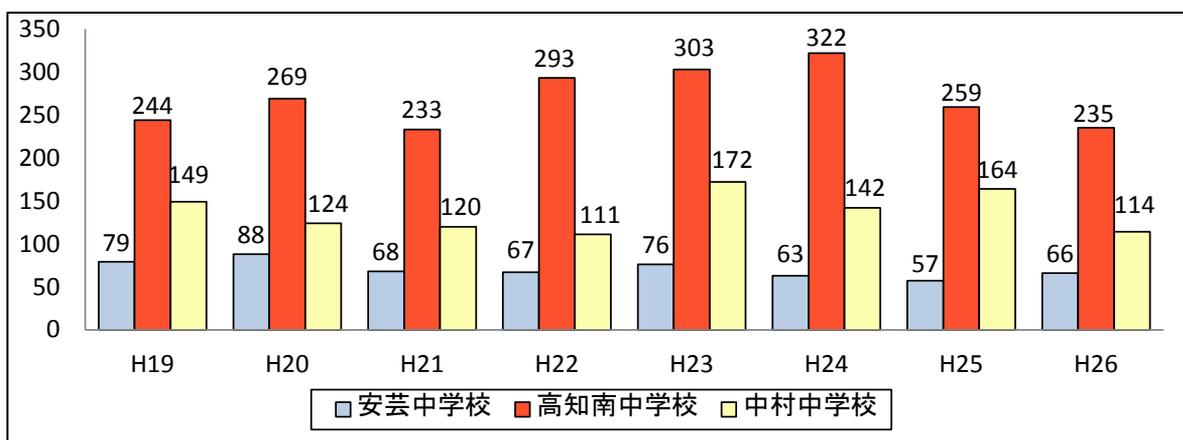
## 県立中学校入学者募集データ

### 1 入学定員の推移(人)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26		
								男子	女子	計
安芸中学校	80	80	80	80	70	70	70	35程度	35程度	70
高知南中学校	160	120	120	120	120	120	120	60程度	60程度	120
中村中学校	80	80	80	80	80	70	70	35程度	35程度	70

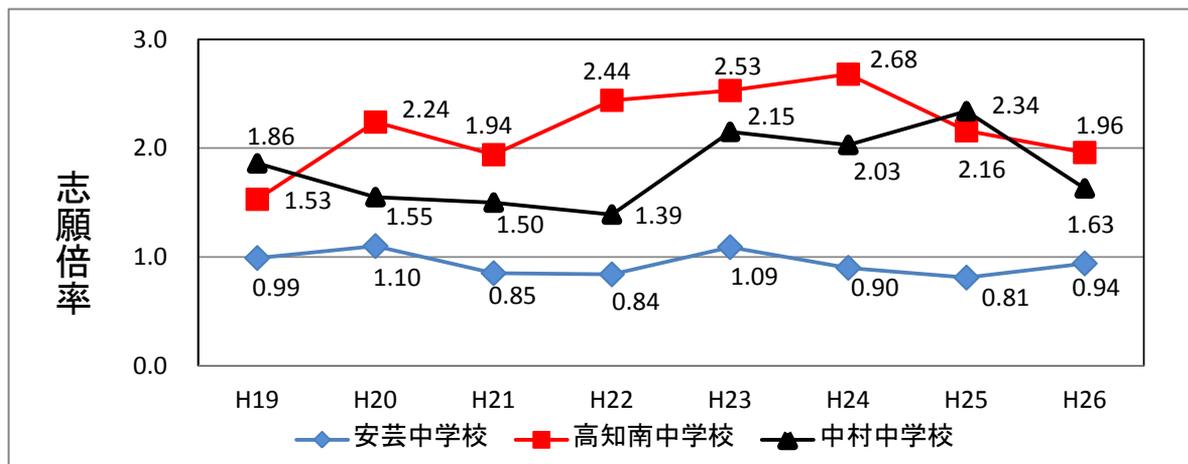
### 2 志願者数の推移(人)

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26		
								男子	女子	計
安芸中学校	79	88	68	67	76	63	57	33	33	66
高知南中学校	244	269	233	293	303	322	259	126	109	235
中村中学校	149	124	120	111	172	142	164	54	60	114

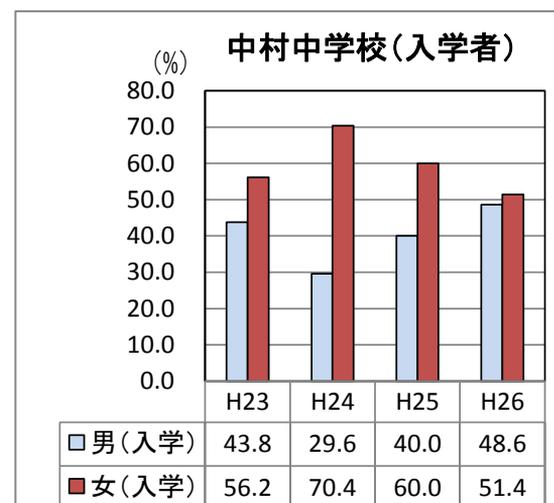
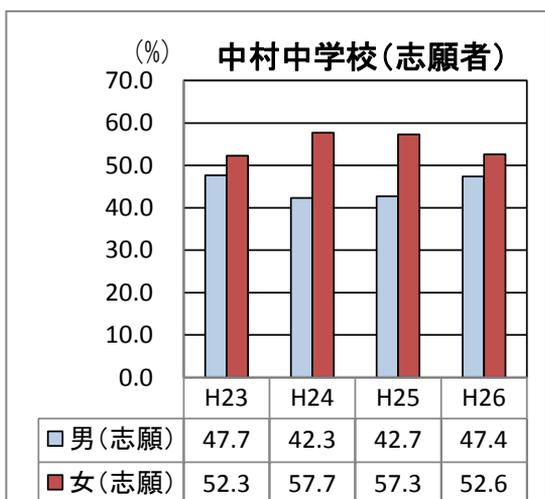
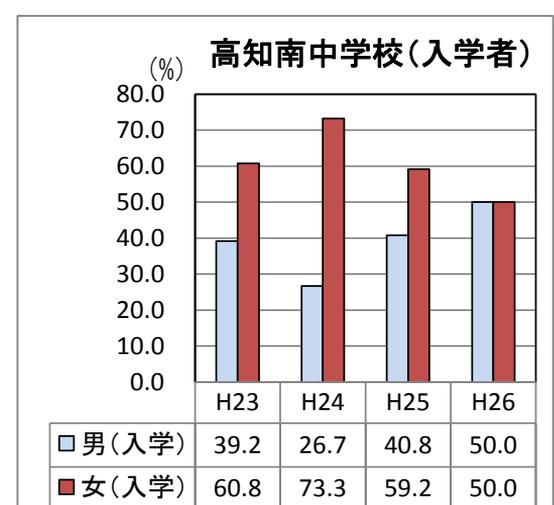
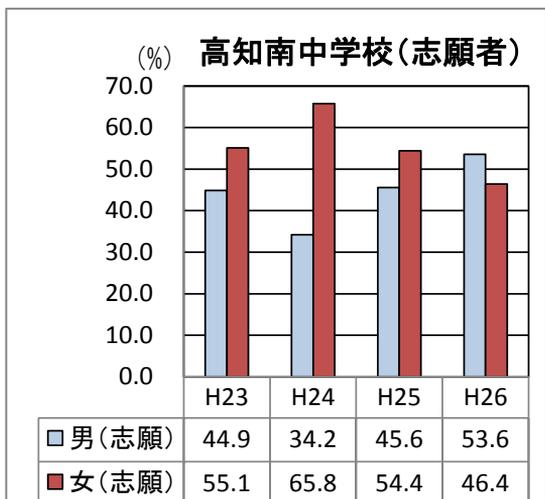
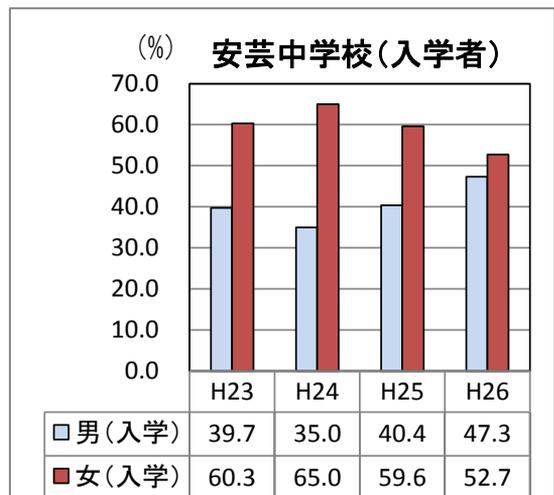
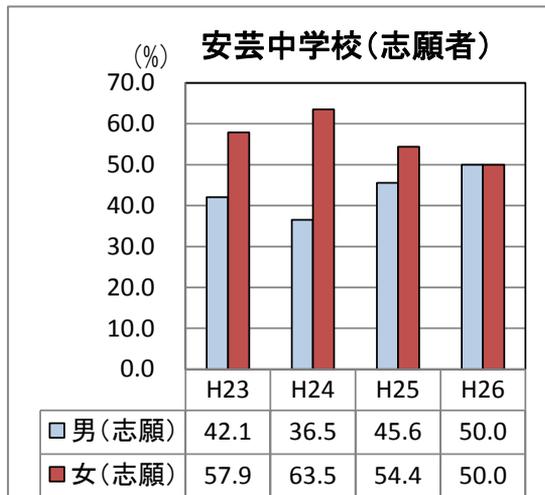


### 3 志願倍率の推移

	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26		
								男子	女子	計
安芸中学校	0.99	1.10	0.85	0.84	1.09	0.90	0.81	0.94	0.94	0.94
高知南中学校	1.53	2.24	1.94	2.44	2.53	2.68	2.16	2.10	1.82	1.96
中村中学校	1.86	1.55	1.50	1.39	2.15	2.03	2.34	1.54	1.71	1.63



#### 4 男女比の推移(%)



平成26年度高知県立中学校入学志願者選抜について

高等学校課

1 入学定員について

(1) 変更点

平成26年度		← 改善	平成25年度	
高知県立安芸中学校	70名 (男女各35名程度)		高知県立安芸中学校	70名
高知県立高知南中学校	120名 (男女各60名程度)		高知県立高知南中学校	120名
高知県立中村中学校	70名 (男女各35名程度)		高知県立中村中学校	70名

(2) 結果 志願者数の変化 (【 】内は、入学者数)

学 校	県立安芸中学校		県立高知南中学校		県立中村中学校	
	H26	H25	H26	H25	H26	H25
男子	33【26】	26【21】	126【60】	118【49】	54【34】	70【28】
女子	33【29】	31【31】	109【60】	141【71】	60【36】	94【42】

(3) 成果

・男子志願者が増加したため、受検の段階で男女の人数差が少なくなり、同程度数を選抜することができた。

2 適性検査について

(1) 変更点

平成26年度	← 改善	平成25年度
<p>①主として言語・コミュニケーションや社会生活における適性をみる適性検査Aと、主として数理や自然科学における適性をみる適性検査Bを実施する。</p> <p>②内容は、<u>基礎的・基本的な学習内容の定着をみる問題と、思考力・判断力・表現力をみる問題とする。</u></p> <p>③出題範囲は、<u>小学校で学習するすべての内容とする。(小学校の年間指導計画等を考慮)</u></p> <p>④検査時間は、<u>適性検査A・B各40分、計80分とする。</u></p> <p>⑤評価は、<u>適性検査A・Bそれぞれ50点満点として点数化したのち、プロフィール型評価を実施。</u>作文・面接は、プロフィール型評価を行う。</p>		<p>① I 「言語・コミュニケーションにおける適性」、II 「数理・自然科学における適性」、III 「問題解決能力を問う問題(人文系、理数系を各1問)を出題する。</p> <p>②基本的な知識・理解を問う問題はなく、思考力・判断力・表現力を見る問題が多い。</p> <p>③小学校までに学習した項目の知識を測る問題は出題しない。</p> <p>④検査時間は45分とする。</p> <p>⑤評価は、基本的にプロフィール型評価とし、A(標準よりも優れている)、B(標準)、C(標準に達していない)の3段階で3領域ごとに評価。総合的に判断する。</p>

(2) 結果 適性検査における受検者及び合格者の評価別人数

H26	適性検査A		適性検査B	
	受検者	合格者	受検者	合格者
A (36-50)	82 (19.9%)	76 (31.0%)	13 (3.2%)	13 (5.3%)
B (15-35)	311 (75.5%)	169 (69.0%)	223 (54.1%)	189 (77.1%)
C (0-14)	19 (4.6%)	0 (0.0%)	176 (42.7%)	43 (17.6%)
計	412	245	412	245

H25	適性検査	
	受検者	合格者
A	33 (6.9%)	33 (13.6%)
B	230 (48.2%)	148 (61.2%)
C	214 (44.9%)	61 (25.2%)
計	477	242

(3) 成果

・適性検査が質・量の両面で変化したことによって、各領域について基礎的・基本的な学習内容の定着から思考力・判断力・表現力まで、多様な観点から児童の適性を見ることができるようになった。

3 平成27年度入試について

1・2の変更により、「受検者割合の均衡化」「より多様な観点による適性の判定」などが達成された。平成27年度入試においても、26年度と同様の方法で実施し、その成果等の検証も引き続き行いながら、より精度の高い入学者選抜としていきたい。